



街づくりを応援します

sokusin

Web 版

機構だより (令和4年5月号)

発行：公益財団法人区画整理促進機構

当機構は以下のような活動を無料（機構負担）で行っています。また、Web 会議システム（zoom）によるリモート形式での対応も可能です。区画整理やまちづくりに関する悩み・課題をお持ちの場合は、お気軽にご相談ください。

○相談対応

- ・まちづくりや土地区画整理事業に関して、計画づくり・合意形成など立ち上げ段階から、事業の促進、事業の収束、事業後のまちの形成まで、あらゆる段階における様々な問題・課題に対して無料で相談に応じ、情報提供・助言を行っています。

○専門家等派遣、事業化支援業務など

- ・ご要請があれば、当機構の費用負担で、多様な分野の専門家や民間事業者の職員で構成する専門家グループを現地に派遣し、現地での情報提供や助言を行っています。

○ノウハウ・資金力があり信頼のおける民間事業者の紹介

- ・組合区画整理における業務代行者等、信頼のおける民間事業者を紹介しています。

<<< Web 版 機構だより令和4(2022)年5月号 掲載項目 >>>

<お知らせ>

- 「立体換地手法活用講習会 2022」を7月に開催します…………… 2
- 「直接施行に関する相談会（令和4年度第1回）」を8月に開催します…………… 3
- 「区画整理と街づくりフォーラム 2022」の論文募集・参加者募集について…………… 3
- 「令和3年度版区画整理年報」を販売中です…………… 3
- 民間事業者研究会の「令和4年度活動への参加募集」を行っています…………… 4

<活動報告等>

- 令和4年度街なか再生助成金の助成対象事業が決まりました…………… 5

★★★★★ <お知らせ> ★★★★★

■ 「立体換地手法活用講習会 2022」を7月に開催します

多様化している権利者の土地利用意向を汲み、土地・建物一体型のまちづくりができる柔軟な手法の一つとして「立体換地手法を活用した土地区画整理事業」があります。

当機構では、「立体換地手法を活用した土地区画整理事業」を事業化するに当たっての課題とその対応策や、具体の活用事例について情報提供等を行うことを目的に、以下の通り、講習会を開催いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

<講習会の概要>

開催期間：令和4年 7月 26日（火）～8月3日（水）

開催方法：録画配信によるオンライン講習会

講習内容：立体換地手法の概要、認可地区の事例紹介

受講料：8,000円（税込、テキスト代含む）

申込期限：令和4年7月1日（金）

申込方法：当機構ホームページの「イベント&セミナー」

[〈https://www.sokusin.or.jp/seminar〉](https://www.sokusin.or.jp/seminar) からお申込み下さい。

プログラム

No.	講師	内容	時間
①	国土交通省都市局市街地整備課 拠点整備事業推進官 田中成興	最近の市街地整備に関する話題について	40分
②	(公財)区画整理促進機構 企画部長 寺島 伸一	立体換地手法の概要 - 1 …概要、目的、換地設計のながれ	40分
③	(公財)区画整理促進機構 企画部長 寺島 伸一	立体換地手法の概要 - 2 …借地権の扱い、建物計画、補償、登記	40分
④	松戸市街づくり部 街づくり課 班長 平岩 あつし	事業中地区事例紹介 - 新松戸駅東側地区 「立体換地について」	30分
⑤	北九州市建設局 河川部 神嶽川旦過地区整備室 換地係長 原田一臣	事業中地区事例紹介 - 北九州市旦過地区 「旦過（たんが）地区における立体換地制度の活用について」	30分
⑥	東京都江戸川区都市開発部 市街地開発課 係長 磯部 貢三	事業中地区事例紹介 - 南小岩七丁目地区 「様々な手法を柔軟に組み合わせた街づくり」	30分

※プログラムの内容等は今後変更する可能性があります。

■ 「直接施行に関する相談会（令和4年度第1回）」を8月に開催します

当機構への相談が特に多い「直接施行」については、毎年2～3回、「直接施行に関する相談会」という形で、当機構登録専門家のURリンケージ都市整備本部 補償・用地部長 阿部仁志氏が講師となり、1日かけて団体ごとに1時間、5組の相談を受けております（無料）。

令和4年度1回目となる直接施行相談会は、令和4年8月4日（木）に、web会議システムによるリモート会議かご希望があれば促進機構にてリアル会議を併用して開催する予定です。

5月25日から応募受付をしたところ、5組の希望があり今回の相談の受付は終了しました。キャンセル待ちもしくは次回（令和5年2月を予定）に相談をご希望の方は下記までご連絡ください。

区画整理促進機構 【担当】 寺島・大島 03-3230-4513

■ 「令和3年度版区画整理年報」を販売中です

全国の区画整理事業地区のデータを収録した「区画整理年報」の令和3年度版を、令和4年2月16日に発行いたしました。

この「区画整理年報」は、国土交通省都市局市街地整備課から提供を受けたデータを基に作成しているもので、昭和45年度以降に認可された全国の区画整理のデータをエクセルファイルで統計的に整理し、CD-ROMに収録したものです。

「令和3年度版区画整理年報」は、昭和45年度から令和2年度までに事業認可を受けた全国の区画整理事業地区を対象に、事業面積や減歩率といった事業諸元から事業の種別・特性など143項目のデータを収録しております。また、近年5ヶ年（平成28年度～令和2年度）の区画整理事業の傾向を図表やグラフを用いて分かりやすく整理してあるほか、オートフィルタ機能にて、自由にかつ瞬時に、データの検索・集計作業ができます。

本体価格6,050円（税込・送料込）で販売いたしております。詳細や購入方法は、当機構ホームページをご覧ください。

<https://www.sokusin.or.jp/book/>

■ 「区画整理と街づくりフォーラム2022」の論文募集・参加者募集

本年10月31日（月）から11月1日（火）にかけて横浜市で開催予定の「区画整理と街づくりフォーラム2022」について、「論文・報告の発表申し込み」と「参加申込」を受付中です。

この「区画整理と街づくりフォーラム」は、土地区画整理事業や街づくりに関わっておられる方々による日頃の研究成果等の発表を通じて多様な技術・ノウハウを相互に伝達するとともに、講演やパネルディスカッション等により土地区画整理事業や街づくりに関する最新の情報を共有する

ほか、土地区画整理事業や街づくりに係わる皆様の交流の場とすることを目的に、2年に1回開催しております。

フォーラムでは、区画整理とまちづくりを題材にした多様な研究論文発表ができます。学会論文ほど精緻なものではなくても、区画整理や街づくりの参考になるものであれば研究論文の発表ができます。発表者にとっては、自らの研究成果に対する評価が確認できるとともに、新たな知見を得る機会になります。また、研究発表を聞かれる方にとっても、全国における多種多様なまちづくりの事例や取組みについての貴重な情報を得ることができます。

開催案内や論文発表申込（申込締め切りは6月30日（木））などにつきましては、以下のHPをご覧ください。

<https://www.ur-lr.or.jp/forum/forum/>

■ 民間事業者研究会の「令和4年度活動への参加募集」を行っています

当機構では、理事長直属の調査・研究機関として平成5年6月に民間事業者研究会（以下「民間研」）を設置し、区画整理事業に関与する多様な業種の民間事業者の立場から土地区画整理事業の諸問題について、分科会を設置して調査研究を行ない、必要に応じて関係機関に要望、提言等を行なうことにより、国・地方公共団体・組合等と民間事業者との連携を強化することを目的として活動しています。

令和4年度は、「区画整理PR検討」をテーマとして、Z世代を中心とした若い世代に「区画整理」という言葉を浸透させるために、区画整理の何が分かりにくいのか、どのような情報発信が効果的かなど議論を進め、最終的に若い世代を巻き込んだ区画整理PR企画を計画しています。例えば区画整理をPRする動画コンテスト開催などです。

この調査研究活動を行う中で、一般の人々から「区画整理」がどう見られているかなど、新たな気付きや発見をすることができると思います。参加企業でまちづくりに携わる多くの皆様には是非ともご参加いただきたいと思います。お待ちしております。

令和4年度の民間事業者研究会活動への参加募集は、5月19日（木）から6月17日（金）まで行っております。当機構への出捐企業であればどなたでも参加できます。多数のご参加をお待ちしております。

詳細は、下記担当までお問い合わせください。

<民間事業者研究会事務局（当機構内）> 担当：藤崎、寺島

★★★★★ <活動報告等> ★★★★★

■ 令和4年度街なか再生助成金の助成対象事業が決まりました

本助成金につきましては、2月1日から3月31日まで募集を行ったところ、全国より7件の応募をいただき、選考委員会による厳正なる審査を行った結果、以下の2事業に対して助成を行うことを決定しました。 <https://www.sokusin.or.jp/town/subsidy.html>

<助成対象事業>

都道府県	福井県	市区町村	福井市
団体名	新栄の未来を考える会		
事業名称	新栄地区小規模混在型の保全的更新検討事業		
<p>事業概要：</p> <p>本事業では新栄地区を対象に、「小規模混在型での保全的更新」を目指して地権者やテナント等と勉強会を行い、小規模な共同建替や複数物件の共同化によるリノベーションなど具体的更新手法や空間、機能の検討を行うと共に、地権者やテナントへのヒアリング調査なども行いながら、新栄地区の持つ独特の雰囲気や魅力を継承しつつ、新栄地区全体としての課題の改善やまちの価値も高められるような創造的な空間や活動の展開について検討を行う。</p>			

都道府県	宮城県	市区町村	塩竈市
団体名	特定非営利活動法人 NPO みなとしほがま		
事業名称	塩竈市本町地区歴史まちづくり提案プロジェクト		
<p>事業概要：</p> <p>塩竈神社門前町の本町地区について、賑わいの創出を図るため、NPO みなとしほがまが主体となり、地区等の住民の合意形成を目指すための講演会や勉強会を開催し、自治体に対しての歴史まちづくり法活用の提案を行う。</p>			

◆お問い合わせ先◆

公益財団法人区画整理促進機構

〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-12 B.D.A.二番町ビル 2階

電話：03-3230-4513 F A X：03-3230-4514

H P アドレス：<https://www.sokusin.or.jp>

E-mail：mail@sokusin.or.jp